



～卒業後の進路⑥ 就労継続支援A型、B型の事業所～

本校卒業後の進路について、今回は就労継続支援A型と就労継続支援B型の事業所についてご説明いたします。

○就労継続支援A型

就労継続支援A型は、障害福祉サービス「利用」の福祉就労であると同時に、ハローワークを通じての「就労」でもあり、雇用契約が結ばれます。最低賃金（令和4年10月より兵庫県は960円に）以上が保障されています。労働時間は4時間ぐらいの事業所が多いですが、6時間の事業所もあります。週5日、1日4時間働いたとすると、8万円ほどの収入になります。

支援者がいるので、困ったこと等があれば聞きやすい環境で仕事ができます。就労移行支援のように利用期間の制限はなく、十分に時間をかけて企業への就職を目指すことができます。作業内容は、軽作業（チラシの封入など）、クリーニング、調理補助などがあります。毎日安定して継続して働くことが条件です。企業就労に近い形態です。

本校が実習等でお世話になっている就労継続支援A型は、

- ・一圭会（クリーニング） 神戸市東灘区深江南町
- ・フォレスト(株)（軽作業） 宝塚市鹿塩
- ・(株)HAPPY ベリーHOPE（軽作業） 西宮市門戸東町
- ・(株)HAPPY ベリー Honey ベリー（軽作業） 西宮市津門大筒町
- ・(株)M J S クローバー（軽作業） 尼崎市今福
- ・(株)アライズ（軽作業） 西宮市城ヶ堀町



などがあります。

○就労継続支援B型

就労継続支援B型は、福祉就労です。就労移行支援に向かう前のステップとして利用される場合が多いです。働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練等を行います。賃金は兵庫県の場合、平均1万4千円/月（令和3年度）ほどです。

作業内容は事業所によって違います。パンやデザートの製造や販売、木工製品作り、チラシの封入、清掃、簡単な部品作りと様々です。

作業内容など、自分に合った事業所を選ぶことが大切です。見学や体験利用ができますので、調べておくほうがいいと思います。

利用期間の制限はありません。特別支援学校卒業後すぐの利用を希望される場合は、就労移行支援事業所による「就労アセスメント」を事前に受ける必要があります。

本校が実習等でお世話になっている就労継続支援 B 型は、

- ・COCO ワークカレッジ（デザート製造と販売） 神戸市東灘区深江北町
神戸市兵庫区西多聞通
- ・e-flap 西宮（清掃と喫茶） 事務所：西宮市津門川町
- ・（有）桃源郷 ワークスペース満太郎（食品加工と清掃） 伊丹市安堂寺町
- ・伊丹東有岡ワークハウス（軽作業） 伊丹市東有岡 などがあります。

～第 2 学年 職業ガイダンスを受けました～

2月8日（水）、2年生が社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団総合リハビリテーションセンター職業能力開発施設の職業ガイダンスを受けました。当日は、コーディネーターと支援員の3名の方が来校され、「卒業後のことを一緒に考える」をテーマに「生きていくために必要なこと」、「働く人になるための心構え」さらにはその中から「大切な4つの自己管理」について学びました。4つの自己管理とは①健康（体調）管理、②時間管理 ③金銭管理 ④感情管理です。その大切さを丁寧にお話いただきました。第2部では、「こんな人と一緒に働きたい」をテーマにロールプレイ（役になりきって演技する学習方法）を見て○△で解答し、理解を深めました。



講義の様子



ロールプレイをみて○△の札をあげている様子



発表の様子

～兵庫県中小企業家同友会主催「しごと体験フェア」～

2月3日に宝塚市総合福祉センターにて行われた、兵庫県中小企業家同友会主催の「しごと体験フェア」に1年生が参加しました。昨年度「地域にどのような中小企業があり、どのような仕事があるのか、生徒たちに知ってほしい」という同友会の思いと、「経営者の方々にも障がい者雇用に興味を持ってほしい」という本校の思いからの始まり、今年度はさらに拡大しての体験型セミナーとなりました。

今年度は13社が出展してくださり、生徒一人が2社の企業ブースに出向き、各々の企業での職業体験をさせていただきました。さまざまな仕事についての説明を受け、実際に体験させていただいたことで、生徒自身が自分の得意・不得意なことや興味の有無に意識を向けることができました。生徒からは、「野菜の皮むきをして、昔お手伝いでやっていたので、楽しみながら作業をすすめることができました。」「仕事はすごく大変で、これをほぼ毎日していると思うとすごく大変だと思いました。」などの他にまたこういう体験をしたい、役に立ったという感想があがっていました。今後の働くことへの意識づけや進路選択参考となった生徒が多かったようです。